



大阪経済法科大学

# 校友会報

vol.

25

[www.keiho-u.ac.jp/kouyuukai/](http://www.keiho-u.ac.jp/kouyuukai/)

2022年1月8日発行



CONTENTS

- 01 伴井会長挨拶 / 第12期役員
- 02 中井学長挨拶 / 沿革
- 03-04 校友会地域支部（10支部）全国支部便り
- 05-06 令和2年度3年度司法試験合格者座談会
- 07-08 校友メッセージ / 母校の近況報告
- 09-10 第23回校友会総会



建学50周年を迎え校友会を今一度考える

校友会会長 伴井 敬司 法学部 1期生

校友会の皆様におかれましてはご健勝にてご活躍の事と存じ上げます。

さて母校、大阪経済法科大学は本年創立50周年を迎え、増々発展。建学当初経済学部・法学部の2学部でスタート後、経営学部・国際学部が増え、4学部となり、さらには大学院を設置され発展する母校を慶びしく思う限りです。これも理事長、学長を始め理事、教職員の皆様のご尽力の賜物であり感謝する次第です。

さて校友会とは何か、有意義な活動とは何か、今一度考えてみます。校友会は正会員である卒業生・準会員の在學生、そして教職員が特別会員となり校友会を形成しております。

卒業生に対して、在學生に対して何が出

来るか、何が必要か、何を持って互いの親睦を計り、母校の発展に寄与出来るか原点に立ち返り校友会活動を行いたく、皆様のご協力をお願いします。

昨年に始まったコロナ感染拡大は今も続き、年末にかけ第六波が、又新変異オミクロン株があり、社会活動・学生生活にも大きく影響を与える事、しばらくは続くものと思われれます。どのような状況であっても大切なことは、まずは人と人の繋がり、日常からの対人関係であり、出会いの大切さを考えて頂きたい。私の職場でも校友会が縁で、2社と日常取引があります。大阪経済法科大学の卒業生であるという共通項をもって交友関係を広めて頂くこと、その為の出会いの場となる企画を実施する事を目標とします。

では在學生にとっては何をすべきか、経済的に困窮する学生、就職活動に助言、助

力を求める学生、資格試験についての悩み、その他日々の学生生活における相談等々に対するの企画立案、実施を在學生に対して積極的に行うことを目標とします。

校友会には現在地方支部が10都県にあります。現役の学生との交流のある支部もあれば、卒業生だけの交流である支部もあります。

今回の校友会会報には校友会幹事の出身校等一覧で掲載させて頂いております。本会報が卒業生の皆様におかれましては校友会活動への参加へと繋がる事を期待しております。世代を越え、相談できる交友関係を築き、親交を深め、自分自身の研鑽となる場で校友会を利用される事を願います。結果として卒業生の活動が母校の発展に寄与するものと考えます。校友の皆様、積極的に校友会を活用される事を願います。

■任期：2021年4月～2023年3月（2年間）

第12期大阪経済法科大学校友会役員

役職	正会員					特別会員		人数
	氏名	期	出身地	出身校	氏名	備考		
会長	伴井 敬司	1期生	奈良県	奈良商業高校	—	—	1名	
副会長	阪本 誠	4期生	兵庫県美方郡	大阪産業大学付属高校	—	—	3名	
	中村 和義	9期生	京都府京都市	宇治高校				
	三戸 泰樹	20期生	山口県萩市	萩高校				
常任幹事	濱口 元洋	7期生	三重県伊勢市	鳥羽高校	—	—	9名	
	山下 浩希 (石川支部長)	10期生	石川県白山市	鶴来高校				
	中津 広志	13期生	—	広島三育学院高校				
	小林 保重	22期生	大阪府堺市	堺東高校				
	石山 陽浩	25期生	—	—				
	濱田 亜紀	27期生	三重県	上野高校				
	山内 綾	29期生	大阪府大阪市	羽曳野高校				
	安田 貴則	29期生	京都府福知山市	大江高校				
	富山 源太郎	32期生	大阪府	枚方西高校				
	幹事	中須 秀治 (三重支部長)	1期生	三重県北牟婁郡				長島高校
安田 公治		2期生	大阪府大阪市	南高校				
柘田 博昭 (広島支部長)		3期生	広島県広島市	崇徳高校				
八瀬林 肇		6期生	兵庫県川辺郡	猪名川高校				
石塚 央 (香川支部長)		6期生	香川県	—				
北垣 義弘		7期生	大阪府大阪市	浪速高校				
前吉 克明		8期生	大阪府大阪市	松原高校				
岩井 司 (高知支部長)		10期生	高知県香南市	高知高校				
岸 泰至 (愛知支部長)		12期生	愛知県名古屋市	愛知高校				
新里 剛 (沖縄支部長)		14期生	沖縄県	宜野座高校				
柴田 靖		14期生	東京都	八王子高校				
江川 充彦		17期生	—	—				
入嶋 修一 (福岡支部長)		20期生	福岡県北九州市	常盤高校				
福岡 慎吾 (東京支部長)		20期生	広島県広島市	広陵高校				
出口 寛		22期生	兵庫県	箕面自由学園高校				
山崎 亮介		33期生	—	—				
山口 秀哉 (岡山支部長)	37期生	岡山県岡山市	操山高校					
花田 徹	37期生	福岡県北九州市	北九州高校					
徳留 優希	39期生	宮崎県北諸県郡	都城西高校					
角屋 志帆	44期生	兵庫県神戸市	兵庫商業高校					
会計監査	瀬尾 泰洋	33期生	—	—	—	—	2名	
	岸本 香菜子	35期生	—	—	—	—	1名	
顧問	—	—	—	—	中井 英雄 (特別顧問)	学 長	合計 39名	

大阪経済法科大学 学長  
中井 英雄



校友会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また日頃より、本学教育・研究活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

皆様もご存じのとおり、2020年年初より世界的な広がりを見せた新型コロナウイルスは、強い感染力を持つ変異株（オミクロン株）へと形を変え、いまだ世界規模の危機をもたらし、教育や社会生活に大きな変化をもたらしました。このような状況下、本学においても対面による授業の見直しなどを余儀なくされましたが、学修者本位の教育とは何かを改めて熟考し、全教職員が一丸となってこの難局に立ち向かい、オンラインによる遠隔授業をいち早く導入するなど、学生の健康と安全を確保しながら、これまでと変わらない教育内容の実現と教育の質を高めることができたと考えております。また、経済面で困窮する学生を支援するために特別支援金を支給するなど、この難局をひとつの契機として、より充実した学修環境の実現に向け、取り組んでまいりました。

本学は、2021年に創立50周年を迎えま

した。これまで本学が社会に送り出した卒業生は4万5千人を超え、多くの卒業生が国内外を問わず様々な専門分野でご活躍されています。これからも校友の皆様とともに、50年、そしてさらにその先を見据えた大阪経済法科大学の新たな未来をともに創造できますことを心より願っています。

未だかつて経験したことのないコロナ禍において、本学は建学の理念である「経済と法律、二つの学問の修得による人格の形成」、「実践の中から真理を探究する実学の精神を持った人材の育成」、「教育研究を通じた人権の伸長と国際平和への貢献」に基づき、本学で学んだ学生たちが自信と笑顔を取り戻し、個々の希望進路を実現し、社会に送り出せるよう、これからも最大限の支援を続けてまいりますので、校友会におかれましても引き続き在學生への温かいご支援ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、校友会のますますのご発展と皆様方のご健康とご活躍を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

沿革

1971	1月	・学校法人 大阪経済法律学園設立	2010	10月	・ウクライナ・キエフ国立大学と国際交流協定を締結
	4月	・大阪経済法科大学開学	2011	12月	・創立40周年記念八尾駅前キャンパス[オーバル]竣工式開催
1973	4月	・教職課程開始	2012	4月	・八尾駅前キャンパス[オーバル]開校
1977	3月	・経済研究所・法学研究所開設	2013	2月	・「大阪経済法科大学と八尾市との包括連携に関する協定書」「大阪経済法科大学と八尾市議会との地域連携に関する覚書」を締結
1979	4月	・総合科学研究所開設	2014	2月	・マレーシア国立大学(マレーシア)との学術交流協定締結
1986	10月	・中国・北京大学と姉妹校協定締結	4月	・経済学部経営学科設置	
1987	12月	・アジア研究所開設	10月	・花岡キャンパス「セントラルガーデン」完成 ・「大阪経済法科大学と大阪府中小企業家同友会との包括連携に関する協定」を締結	
1988	9月	・国立台湾大学法学院と姉妹校協定締結	2015	4月	・大阪経済法科大学大学院設置(経済学研究科経済学専攻(修士課程)) ・21世紀社会総合研究センター開設(21世紀社会研究所から名称変更)
1991	10月	・創立20周年記念式典開催	2016	4月	・大阪経済法科大学 国際学部設置 ・八尾市消防本部と「大規模災害発生時における消防活動拠点に関する覚書」を締結
1993	6月	・フィリピン大学と学術協力協定締結	10月	・アーレン大学(ドイツ連邦共和国)との国際交流に関する協定書を締結	
	9月	・韓国・崇実大学校と学術及び教育協定締結	2017	4月	・大阪経済法科大学大学院 経済学研究科経営学専攻(修士課程)設置
1995	4月	・カナダ・トロント大学東洋学部と学術教育協定締結	10月	・アーレン大学(ドイツ連邦共和国)との国際交流に関する協定書を締結	
1996	4月	・ロシア・極東国立総合大学と国際交流プログラム協定締結	2018	12月	・ロイヤルティンバーカレッジ(ブータン王国)との国際交流プログラムに関する協定締結
1997	9月	・総合情報ネットワークシステム(NICE)を開設	2019	4月	・大阪経済法科大学 経営学部設置
1998	5月	・モンゴル国立大学と国際交流プログラム協定締結	2021	4月	・創立50周年
1999	6月	・校友会創立			
	10月	・オーストラリア・グリフィス大学と協定留学プログラム開始			
	11月	・英国・ロンドン大学東洋アフリカ学院と学術交流協定締結			
2000	9月	・中国・復旦大学と協定留学プログラム開始			
2001	7月	・ベトナム・国立人文社会科学センターと学術交流協定締結			
	10月	・創立30周年記念式典開催			
2008	4月	・阪南キャンパス開設 ・米国・カンザス州立エンポリア大学と学術交流協定締結			

全国に10支部  
活動の輪を広げ、  
母校の発展に  
貢献します！



**愛知支部**  
支部長：岸 泰至（12期生）

大阪経済法科大学  
校友会 愛知支部

昨年はコロナ一色の経験したことのない大変な一年でした。コロナもワクチン接種の効果が落ち着きつつあるように感じているが、第六波が来ないことを願っています。今年こそは支部総会始め校友会企画の行事がリアルで開催され、校友のみんなに「逢いたい!」と願っています。本年も愛知支部の活動協力を宜しくお願い致します。

**高知支部**  
支部長：岩井 司（10期生）

大阪経済法科大学  
校友会 高知支部

大阪経済法科大学校友会の皆さま、こんにちは。高知支部支部長の岩井と申します。今年にはコロナ禍により学生が本来の大学生生活を送れず非常に残念な1年となりました。高知支部は県民性からも明るく、楽しくをモットーに活動しております。高知県からの入学生は割と多いようですので、この会報誌を見たOG・OBの諸君で参加したいという方がおられましたら、ぜひ連絡を頂ければと思います。校友会の皆様のご今後の活躍を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

**沖縄支部**  
支部長：新里 靖（14期生）

大阪経済法科大学  
校友会 沖縄支部

日本の最南端に位置する沖縄支部のある沖縄県は古く琉球王朝時代の豊かな伝統が引き継がれ、エイサーや沖縄の音楽、亜熱帯特有の豊かな海、自然、食文化など魅力にあふれた島です。しかし「基地の島・沖縄」と言われるほど米軍の基地が集中している現実もあります。様々な現実、魅力に直接触れ、体験し沖縄を好きになって頂けたら幸いです。2022年度はコロナ禍で中止になった支部総会、イベント、ボランティア活動などを更にパワーアップし楽しく笑顔あふれる支部活動を支部役員会員一同頑張っています。校友会の皆様もお気軽に御参加宜しくお願致します。

**東京支部**  
支部長：福岡 慎吾（20期生）

大阪経済法科大学  
校友会 東京支部

首都圏関東を中心とした地域支部になります。昨年は支部総会を開催することが出来ませんでした。今年は支部総会を開催し情報交換の場を作りたいと思っています。是非ともご参加ください。お待ちしております。

**福岡支部**  
支部長：入嶋 修一（20期生）

大阪経済法科大学  
校友会 福岡支部

こんにちは、福岡支部長の入嶋 修一です。この2年間、全国が新型コロナウイルスの拡大により校友会の活動が思うように行かず非常にもどかしい思いを福岡支部も致しました。2022年明けから本格的に活動を開始したいと思います。まずは、またみんなで会いたいと思うような心に残る有意義な会を目指します。

**岡山支部**  
支部長：山口 秀哉（37期生）

大阪経済法科大学  
校友会 岡山支部

岡山支部では、コロナ禍における支部活動の在り方について、会員が対面で集まることにこだわらず、リモート会議システム等を利用した活動の実施等について検討を重ねています。「先輩を大切にし、更に若手が参加しやすい支部」となるように、2022年度も活動していきたいと考えています。

**石川支部**  
支部長：山下 浩希（10期生）

大阪経済法科大学  
校友会 石川支部

石川支部長を務めさせて頂いております法学部10期生の山下浩希（石川県立鶴来高校出身）です。石川支部は福井県・富山県・新潟県を含めた北陸在住の校友の交流を目的に活動しています。また在学生の合宿等を受け入れ実社会で活躍できる社会人になるためのアドバイスもしています。1月に金沢で行われる一般入試の地方試験日に合わせての新年会、学生サークル企業研究会の夏合宿の受け入れを計画しています。

**広島支部**  
支部長：柘田 博昭（3期生）

大阪経済法科大学  
校友会 広島支部

本学も開学から半世紀が経過し、校友会も設立20年を超え、同時に設立された広島支部も少しずつ歴史を刻んで参りました。2022年を迎え当支部ではアフターコロナに向けて、現役学生諸君や家族まで皆が参加しやすい事業に取組み、明るく楽しく「和と協調」を基調に活動していきたいと思っております。広島県出身、在住の方々多くの参加をお待ちしております。

地域支部が無い地域の方へ

今年も校友会報をご覧いただき、ありがとうございます。私たち校友会は卒業生が中心となって運営している組織です。全国におられるOB・OGと校友会のネットワークを強化する目的で、各地域で活躍されているOB・OGの方を中心に地域支部を創設して参りました。しかし、現時点では全ての都道府県を網羅できておらず、地域支部が無い地域のOB・OGの皆様にはご不便

**三重支部**  
支部長：中須 秀治（1期生）

大阪経済法科大学  
校友会 三重支部

三重支部設立13年目を迎え、現在の支部役員は20～60歳代の（男性9名・女性2名）計11名で各世代バランス良く構成されており、各役員が役割を分担して校友会活動に取り組んでおります。本年度は中断しておりますが、愛知支部、校友会本部との連携で岐阜県地域の支部設立に向けての活動及び東海地区（愛知、岐阜、三重、静岡）の校友との交流も積極的に図って行きたいと思っております。

**香川支部**  
支部長：石塚 央（6期生）

大阪経済法科大学  
校友会 香川支部

香川支部においても、新型コロナウイルスの影響で様々な活動が制限されました。支部総会を始めとした多くの活動が現在も出来ておりません。これまで当たり前に出ていた事が出来ず、色々と考えさせられる事となっています。支部の将来に向けて更なる交流の輪が広がるよう引き続き活動してまいります。来期は、明るい報告が出来る様に共に頑張りましょう。

をおかけしており、大変心苦しく思っております。今後もOB・OGの増加に伴い、地域支部の創設を検討しております。校友会活動にご理解・ご参加いただける方はお気軽に校友会事務局または近隣地域支部長までご連絡ください。私たちは一人でも多くの校友（OB・OG）の方とお会いできることを楽しみにしております。

大阪経済法科大学校友会 [公式] Facebook  
グループページもご覧ください。



快拳!

# 本学卒業生が司法試験に合格! ～先輩OBが合格までの道のりをインタビュー～

出席者 法学部



41期生 阪本禎和さん



42期生 松本淳さん



44期生 藤木大雅さん



45期生 米玉利大樹さん

司会 法学部 10期生 山下浩希(石川支部・常任幹事)

オブザーバー 経済学部 4期生 阪本誠(副会長)

法学部 37期生 山口秀哉(岡山支部・幹事)

超難関国家試験と言われる司法試験に平成2年度・3年度、7名の校友が見事合格を果たされました!そこで今回7名の中から4名の方に御出席頂き合格までの道のり、将来の夢を阪本誠副会長(経済学部4期生)、弁護士として活躍中の山口秀哉岡山支部長(法学部37期生)と一緒にZoomで語って頂きました。

**阪本副会長:**この度は司法試験合格おめでとうございます。今回の皆さんの快拳を広く校友の皆さんに知って頂きたく座談会を企画しました。どうぞよろしくお願ひ致します。

**山下:**それでは始めます。まず、経法大に入り法曹を目指すきっかけをお話してください。

**阪本:**法学部のある関西の大学の中から経法大に合格し、法律の勉強が楽しくなり法律を活かした仕事に就きたいと思うようになり、一番法律に関わるのは法曹だということで司法試験を目指すようになりました。

**松本:**私は一度社会に出て会社を営んでいました。その中で法律に関わる問題にぶつかり、弁護士にも相談したりしていた

のですが「自分でもう一度勉強しよう!」と思ひ成績優秀者には初年度学費免除の制度と資格試験合格に特化して学べるSコースという特修講座がある経法大を選びました。そしていろいろな資格試験にチャレンジしていくなかで、法律試験の最高峰司法試験を目指すようになりました。

**藤木:**高校卒業を控え「まだ働きたくないなあ」と(笑)。自分の高校で法学部に指定校推薦で入れるのが経法大でしたので決めました。1年生の時からSコースで学び2年の時に行政書士の試験に合格して「あれ?もうちょっと行けるんじゃない?」と思っているときに、松本さんに相談したら「弁護士もいいぞ」と言われ司法試験を目指すことにしました。

**米玉利:**最初司法書士を意識して経法大のパンフレットを読んでいたら、3年生で合格された方が掲載されているのを見て「僕も!」と思ひ経法大を選びました。正直、法曹がカッコいいとは思わなかったのですが司法試験が面白そうだなと興味湧いてきて勉強を始めました。

**山下:**司法試験合格を目指しSコースで勉強を始めた彼等を現在岡山で弁護士として活躍している山口さんも関わって指導さ

れたとお聞きしています。

**山口:**指導しましたが、結局僕がどれだけ言ったって勉強するのは本人ですから。そのなかで歳も近く同じ経法大を出て合格したという私が直接関わった事は「自分も合格できる!」というモチベーション維持にはなったのではないかと思います。

**山下:**今、山口さんが言われた「モチベーションの維持」ですが、合格を勝ち取るまでに苦しい事やいろいろあったと思います。皆さんどうやって気持ちを保ったのですか?

**松本:**司法試験合格までに2回落ちて、止めようかなと思った事もありましたが、その当時経法大でアルバイト職員をしていて、自分と同じように難関試験合格を目指して頑張っている学生たちを見て気持ちを奮い立たせていました。

**藤木:**僕は計画的に勉強するのが苦手で、まずは自分の好きな科目を優先して勉強し、それも勉強を時間で量を測るのではなく質で測っていました。それから無理せず勉強したくない時はしない。する時はする。とはっきりさせていました。

**阪本:**僕はしんどくなったら、司法試験とまったく関係の無い友人と酒を飲んだりし

てリフレッシュしていました。

**米玉利:**自分は論理的に成り立っている法律が好きなんです。楽しいんです。これがモチベーションの全てです。

**山下:**これからの法曹人としての夢を語って下さい。

**松本:**自分は刑事裁判に関わっていきたいと思っています。綺麗事と言われるかもしれませんが、その中でも運命の悪戯で若くして道を逸れてしまい犯罪者になってしまった人の更生社会復帰の手助けをして貢献したいと思っています。

**藤木:**もっともっと法律の知識を広く深めて目指す弁護士像を追求し思いやりのある頼りにされる弁護士になりたいと思います。

**阪本:**自分もこんな弁護士になりたい!という理想がありましたが、5回目のチャレンジでやっと合格出来、その間に頭が合格することばかりになり理想が薄れてしまいました。でもこれから司法修習が始まり更に勉強して理想像をガッツリ固めていきたいと思っています。

**米玉利:**弁護士は代理人なので自分の考えが制約されるので、自分の考えに従って判断できるのは裁判官になって思っていたのですが、裁判官は一步引いて事案に向き合うので、それよりも代理人かもしれません。事案に正面から向き合って解決を図る弁護士を目指そうと決めました。

**山下:**山口さん、弁護士って実際どんな仕事なのですか?

**山口:**法律の知識が豊富な人が弁護士って見られますが、やっている法律以外の事が結構大切だということが多く、例えば法律知識しかない人が今の中学生高校生は何が好きかも知らず少年事件を扱っても少年は弁護士に心を開いてくれません。自分が目指す弁護士像に法律知識以外にも貪欲じゃないといけません。ある少年と向き合っ時給換算すると500円にもならない事案もありました。でもそれらが弁護士業の遣り甲斐でもあり楽しさでもあります。先ほど「綺麗事かもしれないが・・・」という話がありましたがそれでいいんです。その法曹を目指すきっかけとなった気持ちの原点である「綺麗事」を忘れず進んでいってほしいです。

**松本:**僕もそんな弁護士になりたいです!

今の山口先生のお言葉に方向性は間違っていないと勇気をもらいました。

**阪本:**今ほど「時給500円で・・・」というお話がありましたが、それだけでは弁護士として生きていけないと思うのですが、そのあたりのバランスはどうやってとられているのですか?

**山口:**弁護士として正義と思っしなきゃあかんという仕事が100%になったら弁護士は終わるんです。でも実際そんな仕事は5%くらい。使命感を持ってどれだけできるか?これに命をかけるんです。

**山下:**今、「使命感」という言葉ができました。これは弁護士に限らずどんな仕事でもこれがないと出来ませんし続きません。こうやってバリバリやっている山口さん、カッコいいですね。皆さん、山口さんみたいな弁護士になってください!

**米玉利:**僕は経法大の関係者の皆さんにお世話になったので、これからは恩返しのためで大学を盛り上げていきたいと思っています。

**阪本:**今回やっと司法試験に合格できたのは、Sコースでの学びと先輩方のこれまでの積み重ねがあったからです。自分もこれから先輩たちに何か残せるように頑張っていきたいと思っています。

**藤木:**大学関係者の助言やSコースでのサポートなどのお陰で法曹を目指すようになり、今の自分があるのは経法大のお陰です。弁護士になって「出身大学どこ?」って聞かれても恥ずかしくないように経法大の看板を背負って頑張ります!

**松本:**経法大の先輩方との交流を密にして弁護士として先輩方とのコネクションを活かしていき、校友会活動にも協力していきたいです。



たいと思います。

**山下:**最後に阪本副会長、弁護士という夢へのスタートラインに立った皆さんに激励の言葉をお願いします。

**阪本副会長:**以前経営していた会社で従業員の不正があり、証拠を揃えて刑事告訴しましたが結果的に不起訴になりました。納得できず人間不信になりその人を恨んで不幸を願ってしまうような精神状態にまでなっていました。その時にお世話になった弁護士の先生が「阪本ちゃん、気持ち分かるけど君がその人を恨まなくてもいい。この宇宙には因果応報という法則がある。必ず誰かがその人にお灸を据えてくれるから」と諭してくれたことで救われ人間不信から抜け出す事ができました。皆さんも法律論だけでなく精神的にも救ってくれる弁護士になってください。今日はお忙しい中ありがとうございました。

**山下:**深いお話ですね。

今日はお忙しい中、頼もしいお話をありがとうございました。皆様の御活躍を同じ校友としてお祈りします。ありがとうございました。

経法大に入り「法曹人になる」と目標を明確にして諦めず努力を継続し掴んだ超難関『司法試験』合格。そこには経法大のサポート、仲間からの励ましや刺激、先輩の助言がありました。これこそまさに「経法魂」。難関試験突破だけが人生ではありません。世界の何処かで地味でもコツコツと社会貢献するのも「経法魂」。「経法魂」を胸に堂々と歩いている校友を御紹介ください。校友会報で紹介させて頂きます。

## 創立50周年に関する 1期生からのメッセージ

### 中町 守人さん



創立五十周年おめでとうございます。時の過ぎるのは早いもので、私も七十才近くなりました。校友会との出会いにより話をしたりして楽しい時を過ごしています。出会いを大切に、また新しい出会いがある事を楽しみにしています。

### 中須 秀治さん



大学創立50周年、誠におめでとうございます。一番の思い出は観光研究会の仲間と、九州、佐渡島へ旅行したことで、昨日のように思い出されます。今後も大学の益々の発展を、心よりお祈りしています。

### 浜田 敏明さん



創立50周年おめでとうございます。一期生は両学部合わせても二百余名の少人数なので、皆顔馴染みとなり、上級生もいない中、自由奔放な学生生活を過ごしました。私は卓球部の創部に際し、伴井会長共々当初より参加させていただき、寄せ集

めの素人集団で、楽しく“ピンポン”させていただいた日々は、掛け替えのない財産となりました。後輩諸君の活躍と本学の一層のご発展を祈念申し上げます。

### 渡邊 昭さん

創立50周年迎えられたこと心よりお祝い申し上げます。我々1期生として感慨深いものがあります。振り返れば昨日のように仲間たちや先生方の姿が思い出されます。当時、200名足らずの大学で学生も職員も和気あいあいと過ごさせていただきましたことは懐かしい感じがします。今、同期のOB伴井君、教授の西口君が更なる当校歴史の礎と成られることを期待するとともに、在学生諸君と卒業生の方々のご活躍とご健勝を心よりお祈り申し上げます。

### 安田 元二さん

『おめでとう』八尾に初めての大学が生まれて50年、先輩を持たない我々は学部を越えて過ごした大学生活。今も家族のようにずっと繋がっている学友。そんな場所大学に『感謝とお祝い申し上げます』

### 松本 豊彦さん

入学して、はや半世紀。人生入学卒業の繰り返し、入社退職、起業継承。何万人もの卒業生が社会で活躍されている事と思います。現在在校生も夢と希望に向かって頑張っ

ておられること。50周年を迎えられ、お喜び申し上げます。良き友を得た第一期卒業生 松本 豊彦

### 平井 雅美さん



皆様お元気ですか。入学したのが昨日の事のように思われます。入学時は、設備、組織も不完全でありましたが、不完全だからこそ自分たちで考え創造する事を学ぶことが出来ました。学生、職員、教授等、関係者の努力に感謝しております。私は70歳になりました。卒業後は、大阪の信用金庫(4度の合併)を定年まで勤め、現在は特別養護老人ホームで、事務職員として勤めています。また趣味として定年(60歳)期に走り始め、各地のマラソン大会に参加(フルマラソン完走12回)、コロナ禍で2年間のブランクがあるも70歳でフルマラソン完走に挑戦中で、仕事も趣味も生涯現役を目指しています。母校も今後とも新しい伝統、校風の創造に頑張ってください。

### 小橋 光生さん



開学から50年も経つんだ。時間が過ぎるのは実に早いものだ。大卒資格が欲しくて入学した学校だった。その資格を得たことで、職種選びも幅が広がった。紆余曲折はあったが、想い描いた人生を今日まで楽しくやってこれたことに大学には感謝して

いる。現在、定年退職して10年経つが、30代から始めた車で妻と息子とバイク、家族でスキー、仲間とゴルフと、四季を通して北海道を楽しんでいる。

### 西口 善規さん



大学創立50周年、誠におめでとうございます。これまでに至る大学の飛躍については、折に触れて拝聴しております。私は、大学の伝統を築き上げる大事な一期生でありながら、勉学に現をぬかし、未だに校友を深め、家族ぐるみの一泊旅行もしています。卒業後は警察官として署長も経験させていただき、その後、消防本部で勤務、縁あって古巣の大学で教鞭をとり後輩の育成に従事しています。今の私に成長させていただいたのは、大阪経法大であることは間違いありません。益々の大学の発展と社会で活躍できる人材の育成に尽力し、校友の輪を広める一助となれば幸いです。

## 卒業生メッセージ

### 経済学部2期生 安田 公治さん

(安田労務事務所)

創立50周年おめでとうございます。

#### 「私が社会保険労務士になったのは？」

学生当時私は、体育会本部長の役職にありました。設立してすぐの大学のため、体育会完全構築に専念し、そのため大切な就職活動も出来ないまま卒業し、卒業後求人広告を見て就職した様な状況でした。

就職した会社が、大阪道修町の医薬品現金卸売問屋という特殊な業界で、その社会環境にカルチャーショックを受けたまま勤務していました。しかし、会社倒産により義兄の経営する電気工事に転職。でも、このままではいけないと思い、何か資格をと考え、社労士試験を受けました。

最初は何も分らず不合格、2年目は試験の落とし穴にはまって不合格。国家資格の困難さに反省し再々挑戦、3年目でやっと合格。現在に至るところです。以上自己紹介でしたが、卒業生の皆様もいろんな経験をされていると思いますが、色々な悩み事や、いろんな提案など、校友会でお話しませんか？

### 法学部13期生 濱田 剛史さん

(高槻市長)



大阪経済法科大学創立50周年、誠におめでとうございませう。ともに大学で学んだ一員として、心よりお祝い申し上げます。

私は、昭和58年4月に大阪経済法科大学に入学し、学びを深めるなかで、社会を少しでも変えられないか、誰もが夢を抱き、努力が報われるような社会を実現できないか、そのような想いが募り、法律家の道を志しました。

運良く司法試験に合格し、その後は、法曹としての経験を経て、縁あって高槻市長として、同市の市政を担わせていただいています。

その折々には、幾多の困難がありましたが、今の私がありますのも、「経済と法律、二つの学問を修めることによって無類の人格を形成することができる」という建学の理念のもと大学で学んだ基盤があったからこそと感謝しております。

生徒の皆様、卒業生の皆様におかれましても、建学の理念を胸に、それぞれに夢を抱き、社会を形成する確かな原動力としてご活躍されていることを願っております。

結びに 創立五十周年を契機に 大阪経済法科大学が益々ご発展されますことを心から祈念申し上げまして、お祝いの言葉といたします。

## 母校の近況報告

### 第50回経法祭を開催

11月27日(土)、花岡キャンパスにて2年ぶりとなる第50回経法祭を開催しました。

昨年度は、新型コロナウイルスの影響により中止となった経法祭ですが、今年度は感染予防対策を徹底しながら、来場者を学生・教職員の学内関係者に制限するなどの対応を行った上で、対面とオンラインによるハイブリット形式での開催となりました。

した。

当日は、400名を超える学生たちが花岡キャンパスに足を運ぶ中、音楽系クラブによるライブパフォーマンスやストリートダンス部によるダンスパフォーマンス、文化会クラブによる作品展示会など、学生たちの日頃の活動成果が存分に発揮されました。

また、体育館、グラウンドで開催されたスポーツ交流会(バスケットボール、フットサル)にも、多くの学生たちが参加し、手に汗握る熱戦が繰り広げられました。

今回の経法祭は、例年とは異なる形式での開催となりましたが、会場となった花

岡キャンパスには終始学生たちの歓声や笑顔が見られ、大学生活の思い出に残る貴重な1日になりました。

経法祭にご協力、ご来場いただきました皆さまに厚くお礼申し上げます。



### 【公務員合格速報2021】国家公務員や市役所、警察、消防など合格者多数

本学は、法学部や経済学部での専門学修や、公務員に必要な資質を醸成する公務員特別演習に加え、Sコース公務員講座による試験対策によって、毎年、数多くの公務員合格者を輩出しております。

在学生の日々の努力と本学の徹底した支援により、今年度も公務員試験合格者を多数輩出しております。12月24日現在、昨年度公務員合格者58名を超える

「74名」の合格者数となっており、2年連続で合格者数が増加しております。その速報を以下の通りお知らせします。

### ～出身地・地方での就職を目指す学生を応援!～ 香川県・福井県との「就職支援協定」を締結しました～

大阪経済法科大学は、学生のUIターン(出身地や地方での就職)を支援するため、香川県と2021年10月28日(木)、福井県と2021年11月25日(木)に就職支援に関する協定を締結しました。

各県と本学がお互いに連携・協力し、地域発展に貢献したい学生の就職活動支援に今後も取り組んでまいります。



# 第23回校友会総会

例年、10月に開催しておりました校友会総会・懇親会ですが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、今年度は誠に勝手ながら会報25号上での報告総会とさせていただきます。

## ■2020年度大阪経済法科大学校友会事業報告

- 主な事業の内容
1. 総会の開催(年1回)  
大阪経済法科大学第22回校友会総会  
日時:2020年12月20日(日)  
14時~14時40分  
(オンライン開催)
  2. 地域支部活動支援  
第17回高知支部総会開催  
(2020/12/5)
  3. 学生活動支援  
卒業記念品  
在学生支援(資格取得在学生への教材費補助:340名、就職活動用証明写真費補助:269名)
  4. 幹事会、常任幹事会  
4/11 第1回幹事会  
6/27 第2回幹事会  
9/12 第3回幹事会  
12/12 第4回幹事会  
2/27 第5回幹事会  
3/20 第6回幹事会  
  
4/8 第1回常任幹事会  
4/23 第2回常任幹事会  
6/11 第3回常任幹事会  
7/10 第4回常任幹事会  
9/3 第5回常任幹事会  
10/31 第6回常任幹事会  
2/6 第7回常任幹事会

## ■2021年度大阪経済法科大学校友会事業計画

- (1) 2021年度第23回校友会総会  
会報25号上での報告総会とする
- (2) 幹事会・常任幹事会の開催  
1) 幹事会の定例開催  
第1回幹事会 4月  
第2回幹事会 6月  
第3回幹事会 9月  
第4回幹事会 12月  
第5回幹事会 2月  
第6回幹事会 3月  
2) 常任幹事会の開催  
校友会事業の円滑な運営と幹事会における議論の活性化を図るため、常任幹事会を適宜開催する。  
(第1回:5月、第2回8月、第3回:11月、第4回2月)
- (3) 支部活動支援  
1) 支部総会の開催  
2) 支部活動援助費の交付  
①各支部に活動援助費を交付  
②各支部から提案された事業計画・予算に対し活動支援  
3) 「地域」・「職域」・「海外」支部等の設立に向けた活動
- (4) 会報・広報の充実  
校友会会報第25号の発刊
- (5) 在学生支援  
コロナ禍における在学生支援

## ■2020年度 大阪経済法科大学校友会 収支決算書 (2020年4月1日から2021年3月31日まで)

収入の部							
項目	2020年度 前期予算額	2020年度 前期執行額	2020年度 後期予算額	2020年度 後期執行額	2020年度 合計予算	2020年度 合計執行額	増減比率(%)
1. 校友会費							
準会員	8,625,000	8,397,500	8,625,000	8,397,500	17,250,000	16,795,000	97.4%
正会員	0	0	0	340,000	0	340,000	0.0%
特別会員	0	0	0	0	0	0	0.0%
2. 総会・懇親会参加費	0	0	0	0	0	0	0.0%
3. 受取利息	0	12	500	11	500	23	4.6%
4. その他収入	0	0	0	0	0	0	0.0%
小計	8,625,000	8,397,512	8,625,500	8,737,511	17,250,500	17,135,023	99.3%
前年度繰越金	19,693,051	19,693,051	0	0	19,693,051	19,693,051	100.0%
収入の部合計	28,318,051	28,090,563	8,625,500	8,737,511	36,943,551	36,828,074	99.7%
支出の部							
項目	前期予算額	前期執行額	後期予算額	後期執行額	合計予算	合計執行額	増減比率(%)
1. 総会							
総会等運営費	0	0	200,000	21,870	200,000	21,870	10.9%
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0.0%
旅費交通費	0	0	0	34,230	0	34,230	0.0%
通信費	0	0	0	0	0	0	0.0%
小計	0	0	200,000	56,100	200,000	56,100	28.1%
2. 幹事会							
会議費	200,000	0	200,000	84,110	400,000	84,110	21.0%
旅費交通費	0	34,360	500,000	343,920	500,000	378,280	75.7%
部会活動費	0	0	0	0	0	0	0.0%
部門活動費	0	0	100,000	0	100,000	0	0.0%
小計	200,000	34,360	800,000	428,030	1,000,000	462,390	46.2%
3. 支部活動等支援							
会議費	0	0	600,000	25,000	600,000	25,000	4.2%
旅費交通費	0	0	1,200,000	0	1,200,000	0	0.0%
活動援助費	1,000,000	0	0	0	1,000,000	0	0.0%
支部設立準備費	0	0	0	0	0	0	0.0%
小計	1,000,000	0	1,800,000	25,000	2,800,000	25,000	0.9%
4. 会報・広報							
印刷製本費	0	0	1,000,000	692,197	1,000,000	692,197	69.2%
通信費	0	0	2,000,000	2,106,910	2,000,000	2,106,910	105.3%
報酬委託手数料	0	0	500,000	305,944	500,000	305,944	61.2%
小計	0	0	3,500,000	3,105,051	3,500,000	3,105,051	88.7%
5. 学生支援							
卒業記念品費	0	0	700,000	293,700	700,000	293,700	42.0%
卒業祝賀企画費	0	0	0	0	0	0	0.0%
経法祭支援費	0	0	0	0	0	0	0.0%
学生活動援助費	0	0	0	0	0	0	0.0%
在学生交流企画費	0	0	0	0	0	0	0.0%
在学生支援費	0	0	20,000,000	3,480,640	20,000,000	3,480,640	17.4%
小計	0	0	20,700,000	3,774,340	20,700,000	3,774,340	18.2%
6. 共通・事務費							
印刷製本費	60,000	51,669	60,000	24,963	120,000	76,632	63.9%
消耗品費	20,000	30,360	20,000	11,728	40,000	42,088	105.2%
通信費	300,000	136,519	300,000	141,179	600,000	277,698	46.3%
報酬委託手数料	0	440	0	5,461	0	5,901	0.0%
人件費	600,000	683,843	600,000	775,913	1,200,000	1,459,756	121.6%
渉外費	10,000	0	10,000	0	20,000	0	0.0%
雑費	10,000	26,000	10,000	0	20,000	26,000	130.0%
小計	1,000,000	928,831	1,000,000	959,244	2,000,000	1,888,075	94.4%
7. 予備費							
	0	0	100,000	0	100,000	0	0.0%
	0	0	100,000	0	100,000	0	0.0%
小計	2,200,000	963,191	28,100,000	8,347,765	30,300,000	9,310,956	30.7%
次年度繰越金	26,118,051	27,127,372	△ 19,474,500	389,746	6,643,551	27,517,118	414.2%
支出の部合計	28,318,051	28,090,563	8,625,500	8,737,511	36,943,551	36,828,074	99.7%

会計監査を実施済(2021年6月18日)

## ■2021年度 大阪経済法科大学校友会 収支予算書 (2021年4月1日から2022年3月31日まで)

収入の部				
項目	2020年度 予算額	2021年度 予算額(案)	増減額	増減比率(%)
1. 校友会費				
準会員	17,250,000	17,000,000	-250,000	-1.4%
正会員	0	0	0	0.0%
特別会員	0	300,000	300,000	0.0%
2. 総会・懇親会参加費	0	0	0	0.0%
3. 受取利息	500	500	0	0.0%
4. その他収入	0	0	0	0.0%
小計	17,250,500	17,300,500	50,000	0.3%
前年度繰越金	19,693,051	27,517,118	7,824,067	39.7%
収入の部合計	36,943,551	44,817,618	7,874,067	21.3%
支出の部				
項目	予算額	予算額(案)	増減額	増減比率(%)
1. 総会				
総会等運営費	200,000	2,200,000	2,000,000	1000.0%
印刷製本費	0	0	0	0.0%
旅費交通費	0	1,000,000	1,000,000	0.0%
通信費	0	0	0	0.0%
小計	200,000	3,200,000	3,000,000	1500.0%
2. 幹事会				
会議費	400,000	400,000	0	0.0%
旅費交通費	500,000	1,500,000	1,000,000	200.0%
部会活動費	100,000	100,000	0	0.0%
小計	1,000,000	2,000,000	1,000,000	100.0%
3. 支部活動等支援				
会議費	600,000	600,000	0	0.0%
旅費交通費	1,200,000	1,200,000	0	0.0%
活動援助費	1,000,000	1,200,000	200,000	20.0%
支部設立準備費	0	0	0	0.0%
小計	2,800,000	3,000,000	200,000	7.1%
4. 会報・広報				
印刷製本費	1,000,000	1,000,000	0	0.0%
通信費	2,000,000	2,000,000	0	0.0%
報酬委託手数料	500,000	500,000	0	0.0%
小計	3,500,000	3,500,000	0	0.0%
5. 学生支援				
卒業記念品費	700,000	810,000	110,000	15.7%
卒業祝賀企画費	0	0	0	0.0%
経法祭支援費	0	600,000	600,000	0.0%
学生活動援助費	0	0	0	0.0%
在学生支援費	20,000,000	16,500,000	-3,500,000	-17.5%
小計	20,700,000	17,910,000	-2,790,000	-13.5%
6. 共通・事務費				
印刷製本費	120,000	120,000	0	0.0%
消耗品費	40,000	60,000	20,000	50.0%
通信費	600,000	600,000	0	0.0%
報酬委託手数料	0	10,000	10,000	0.0%
人件費	1,200,000	1,500,000	300,000	25.0%
渉外費	20,000	20,000	0	0.0%
雑費	20,000	20,000	0	0.0%
小計	2,000,000	2,330,000	330,000	16.5%
7. 予備費				
	100,000	3,000,000	2,900,000	2900.0%
	100,000	3,000,000	2,900,000	2900.0%
小計	30,300,000	34,940,000	4,640,000	15.3%
次年度繰越金	6,643,551	9,877,618	3,234,067	48.7%
支出の部合計	36,943,551	44,817,618	7,874,067	21.3%

報告内容等について不明な点等ございましたら、下記校友会事務局宛にお問い合わせください。後日、回答させていただきます。

〒581-8511 大阪府八尾市楽音寺6-10 大阪経済法科大学校友会事務局宛 E-mail:kouyuukai@keiho-u.ac.jp



創立50周年を迎える今年、4学部1研究科を有する本学のより一層の飛躍・飛翔と成長を象徴する新シンボルマークを制定いたしました。

建学の理念をデザインコンセプトの中心に置いた上で、本学の「進歩・成長・拡張・上昇・発展」の歴史を表現すべく、4学部のアルファベットを盛り込んだデザインを中心に据え、それを囲む4本の羽で「飛躍・飛翔」を表現しています。

また、4学部1研究科を有する大学となった現在、これまで積み上げてきた成果を土台に特色ある中堅大学へ発展することをデザインに反映しています。

シンボルマーク基本形の両サイドに配置している飛躍・飛翔を表現する4本の羽部分のみを取り出し、シーンに応じて使用していきます。

「多様性と自由」「洗練さ」「知性」を表現するために、大学カラーである青を基調に立体感を持たせたデザインにすることで、伝統と格式を保ちながらも、時代に沿った新しさを表現しています。



本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、誠に勝手ながら、会報25号上での報告総会とさせていただきます。詳細につきましては、本誌P9～10をご確認頂きます様お願い申し上げます。